

事務事業名		政務活動費交付事務			会計		一般会計		事業種別		政策		開始		12		終了			
H27担当課等名		議会事務局			H27係等名		調査係			H26係等名		調査係								
基本計画上の位置づけ		政策		9		市民と共に進める行政経営			施策		91		市民参画による協働の促進							
目的	対象(誰・何を)	飯田市議会議員 (交付金の交付先=会派(無会派含む))			対象指標	指標名及び単位			26年度数値											
	意図(どういう状態にするか)	市政に関する調査研究活動ができ、議員活動の状況を市民に知ってもらえる。				①飯田市議会を構成する会派(無会派含む)数			6											
	向上させたい上位施策の成果指標	協働のまちづくりが進められていると感じている市民の割合				②飯田市議会議員の現員数			23											
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)											
	成果指標	議会の代表質問・一般質問等に於いて、取り上げた調査項目数			30	35	30													
	副指標	政策提言等により実現した政策等			-															
定性目標																				
事業概要	<p>・市議会各会派等では、市の課題解決に向け議会として提言するため、先進事例視察など各種調査研究活動を行う。その調査研究活動の支援のため、市から各会派等に対し議員一人当たり年額14万円の政務活動費を交付する。                  ※政務活動費の活用に関しては、議会として「申し合わせ事項」を作成し、一定のルールに基づき執行している。                  ・年2回、政務活動報告会を開催し、市側の部課長にも出席願ひ報告を行っている。報告の概要は市議会だより、市の公式サイト、各会派広報誌に掲載し市民に周知している。</p> <p>・政務調査費を活用した主な活動は次のとおり                  市政課題の調査研究                  先進事例等の視察・研修</p> <p>・上記の調査、視察研修に基づく代表質問、一般質問での課題に対する提言及び会派による市への予算要望活動</p>																			
	事業内容										名称		活動指標							
26年度事業内容	1 政務活動費を活用した調査研究活動				1 調査研究項目件数				1 44件											
	2 政務活動調査報告会				2 報告会数				2 2回											
	3 各会派への交付額				3 交付額				3 3,104千円											
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足														
事業費計(千円)①		3,141	3,220	3,104	3,220															
国庫支出金																				
県支出金																				
起債																				
その他																				
一般財源		3,141	3,220	3,104	3,220															
人件費計(千円)②		1,788		1,788																
正規職員所要時間		500		500																
臨時職員所要時間																				
総事業費①+②		4,929	3,220	4,892	3,220															
事業内容・目標達成状況の振り返り	政務活動費の活用に関しては、議会の「申し合わせ事項」に則り、ルールに基づき各会派等で実施された。																			
改革改善の考え方	①問題点	政務活動費の使途については、市民関心も高い。多くの市民に対し、適正な支出の確認と、調査活動の報告などの情報を周知する必要がある。																		
	②改革提案	今まで同様、議会ホームページによる掲載により周知のほか、政務調査報告会のあり方については引き続き検討が必要である。																		